

5年ぶりに団体戦復活

高総体なぎなた競技

第62回県高校総合体育大会なぎなた競技が6月5日、文化会館で行われました。

同大会は平成18年以降、松浦高校のみの出場となり同校選手同士の個人戦と演技だけとなっていました。今回長崎明誠高校が出場したことで、5年ぶりに団体戦が復活。気迫のこもった試合が繰り広げられました。

結果は、次の通りです。

【演技競技】1位 江島静香・久保川みなみ（松浦）

【団体試合】1位 長崎明誠

2位 松浦



御厨朝市復活！

トラック朝市

御厨・星鹿元気化プロジェクト「トラック朝市」が、6月6日から御厨町の坊ノ上埋め立て地で始まりました。

約20～30年前まで、当時の国鉄（現MR）御厨駅前では駅前朝市が行われていました。その賑わいと元気を取り戻そうと、松浦商工会議所御厨支部（西村直志支部長）が企画したものです。

トラック朝市の初日となったこの日、30業者が軽トラックやライトバンで出店。鮮魚や野菜、花、和菓子などを安く提供しました。当初予想していた3倍の約1500人が訪れ、買い物客は出店者との会話を楽しみながら買い物をしていました。トラック朝市は、今後、第1、第3日曜日の午前9時～正午に開かれます。



各競技で熱戦

第10回長崎県障害者スポーツ大会

第10回長崎県障害者スポーツ大会が5月30日、長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場を主会場に開催されました。

本市からは、障害種別ごとの短距離走や、ソフトボール投げなどの投てき競技、ユニカール競技など6種目に37人が出場し、各種目で熱戦を繰り広げました。

本市出場選手の上位成績は次の通りです。

【個人（障害種別競技）】

1位＝9人 2位＝5人 3位＝5人

【団体】3位＝ユニカール



水産業に理解を深める

水産教室

県主催による水産教室が6月3日、鷹島町阿翁浦港で実施されました。

これは、水産業に携わる人々と触れ合うことで、「働く」ということを実感させるとともに自分たちで捕った魚を調理することで、魚食に関する興味、関心を高めてもらおうと毎年実施されているものです。

この日参加した鷹島小5年生の児童15人は、定置網乗船体験やトラフグの養殖場を見学し、自分たちで調理した魚を食べ、水産業について学びました。



家族に囲まれて 100 歳を祝う

松本ギンさん 100 歳誕生日

松本ギンさん（調川・上免）が6月8日、入院中の菊地病院（志佐町）で100歳の誕生日を迎えました。

松本さんは、明治43年生まれで鷹島町出身。3人の子どもに恵まれ、家事、育児の傍ら、趣味の畑仕事で野菜、果物、花などを作っては家族に料理を振る舞ったり、花を生けて部屋に飾ったりしていました。8年前から体調を崩し、菊地病院に入院されています。

この日、松本さんは、病室で長男の家族に囲まれながら100歳の誕生日を祝いました。

松本さんを入れて市内の100歳以上の人は15人になりました。



小中学生が地域を清掃

小中学校合同ボランティア活動

調川小学校（森田重樹校長）と調川中学校（室屋政実校長）の合同ボランティア活動が6月16日、調川町内で行われました。

清掃活動を通じて、奉仕の精神を養い、地域の一員として自覚を深めることを目的に毎年開催しています。

この日は、小中学生の児童、生徒、学校支援会議のメンバーなど約200人が参加し、同町内の公共施設や史跡、駅周辺などの清掃を行いました。



エレキギターの響きに魅了

寺内タケシとブルージーンズ

寺内タケシとブルージーンズ松浦公演が6月6日、文化会館で行われました。

寺内さんは、5歳からギターを始め、昭和37年に寺内タケシとブルージーンズを結成。不良の楽器といわれた"エレキ"を老若男女に普及させたことなどから、エレキの神様と呼ばれ、平成20年には、緑綬褒章を受章されています。

この日は、クラシックの「運命」や「津軽じょんがら節」などをエレキギターで演奏。会場に集まった約400人の観客は、寺内さんのトークとエレキギターなどの演奏に引き込まれ、惜しみない拍手を送っていました。



危険物安全週間に合わせ訓練

危険物施設事故想定訓練

6月6日から12日までの危険物安全週間に合わせて、危険物施設事故想定訓練（松浦市消防本部、松浦市危険物安全協会主催）が6月8日、新松浦漁業協同組合福島支所で行われました。

訓練は、車が屋外タンクにぶつかり重油が流出し、運転者は胸と足にけがを負ったという想定で実施。同支所職員が119番通報し、吸着マットで流出した油の広がりを防ぎ、消防職員が車の中に閉じ込められた人が人を救出しました。また、付近住民に火気の使用禁止を呼び掛けました。

